

【文月たより】



7月梅雨の合間はジリジリするような暑さ、セミの鳴き声も聞こえてきます。昨年の梅雨明けは7月24日ころ、今年はいつになるでしょうか。

さて、夏に向けて心配される熱中症。新型コロナウイルスによる感染予防対策でマスク着用における熱中症のリスクは高まります。

これから夏を迎えるにあたり、厚労省より新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐための「新しい生活様式」における熱中症予防のポイントが公表されました。一部抜粋します。

(1)身体的距離の確保(出来るだけ2m、最低1m)

(2)マスクの着用

(3)手洗い

(4)3密(密集・密接・密閉)を避けるなどの基本的な対策を取り入れた生活様式を実践することを求めています。

外出や屋内に、会話中、症状がなくてもマスク着用していると、自分の呼吸により温かい空気しか入ってこなくなり、呼吸で身体を冷やすことが出来ず、体温が上昇しやすい。そうすると熱中症のリスクも高くなります。厚労省や環境省は「屋外で人と十分な距離(2m以上)が確保できる場合、マスクを外すようにすること」を求めています。

また、マスク着用中は、強い負荷の作業や運動は避け、喉が渇いていなくてもこまめな水分補給を心がけること、周囲の人との距離を十分とれる場所で適宜マスクを外して休憩することも必要と強調されています。

もう一点大事な点は、新型コロナウイルス感染症を予防するために、**冷房時でも換気扇や窓を開放して換気確保**をすること。そうすると室内温度が高くなるため、熱中症予防のためにエアコンの温度設定をこまめに調整することも併せて呼びかけられています。

玲生会では定期的な窓開放換気を行っています。ひとりひとりが意識して夏に向けて熱中症対策、新型コロナウイルス対策しっかり取り組んでまいります。皆様も上記の点に留意して、夏を乗り切りましょう！

フローレンスプレス

R2年7月号 第20刊



にん内科院長より



2019年5月、令和のはじまりと共に父からの継承という形で、医療法人玲生会にん内科院長に就任しました。これまで大病院で循環器内科を専門として多くの経験を積むことが出来ました。

2014年4月よりにん内科で外来と訪問診療に従事し、地域医療に力を注いでまいりました。

私は患者さまに「この先生なら安心して任せられることができる」と思っていただけのような医師を目指しております。

そのためには父が長年にわたり築いてきた信頼を引き継ぎつつ、日々進歩する医療に対応し、最新の医療を積極的に取り入れていきます。

スタッフ一同、優しいクリニックでありたいと思っています。安心して、時には笑顔で通院して頂けるように今後も精進していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

おしらせ

夏季休診について

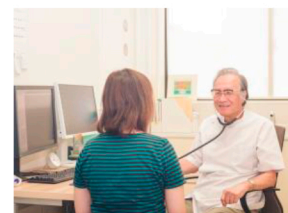
にん内科外来は**8月13日(木)～8月16日(日)まで**お休みとなります。8月17日(月)～通常診療を行います。

尚、在宅医療部 Heart Care・訪問看護ステーション Florence では**土・日と8月10日【山の日】**はお休みとさせていただきます。

みなさまには、大変ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

また、7月から1階外来モニター画面に医療法人玲生会の紹介映像を流しております。**玲生会の3本柱**

【にん内科外来】【在宅医療部 Heart Care】【訪問看護ステーション Florence】スタッフ紹介や活動内容、これからの想い等、全40分ほどの盛りだくさんな映像の内容になっております。 外来受診された際は、ぜひご覧ください。



活動紹介

Florence では在宅で最期まで過ごしたいという方やご家族の思いを叶えるための支援もしています。しかしそれには私たち看護師や理学療法士の力だけでは叶えることができません。主治医はじめケアマネージャー・薬剤師などその他多くの職種がチームとして機能出来て初めて「家で良かった」と思っていただけのような最期のお手伝いが出来ると感じます。

Florence では特に Heart Care(在宅で訪問診療を行う部門)の先生とのチームで看取りをさせてもらう事が多くあります。今年1月～6月まで関わらせていただき、在宅取りをされた方は8名いらっしゃいました。それぞれの方に本当に色々な思い出があります。ご本人にとっても、遺されたご家族にとっても、貴重な時間になるように、チームでこれからも関わらせていただきたいと思っております。また具体的なケースも今後ご紹介できればと思っております。

